

助成事業一覧 ★ホームページがある場合、助成金名をクリックするとリンク先に移動します。

NO 1

助成金名	2018年度ニッセイ財団 高齢社会助成地域福祉チャレンジ活動助成募集
助成団体名	公益財団法人 日本生命財団
募集期間	平成30年5月31日(木)(当日消印有効)
対象・内容	次のいずれかに該当する活動です。 1. 認知症(「若年性認知症」を含む)の人の地域での生活を支える 2. 福祉サービスの開発と起業化に向けての活動 3. インフォーマルサービスとフォーマルサービスの連携によるケアリングコミュニティづくりに貢献するチャレンジ活動 4. 医療・介護・福祉・保健の地域包括ケアを実現するためのチャレンジ活動
助成限度額	2年間、最大400万円(1年最大200万円)
備考	原則として本財団選考委員をアドバイザーとして、連携いただくこととなります。 ・申請書は本財団ホームページよりダウンロードしてください。 ・郵送による請求の場合は、本財団事務局へ送料140円切手を同封して請求ください。

NO 2

助成金名	第16回(平成30年度)配食用小型電気自動車寄贈事業
助成団体名	公益財団法人 みずほ教育福祉財団
募集期間	平成30年6月8日(金)(必着)
対象・内容	【助成対象】 以下の3つの条件を満たす団体。 ①高齢者を主な対象とし、原則として、1年以上継続して、週1回以上、調理・家庭への配食・友愛サービスを一貫して行っていること。 ②法人(非営利活動法人、公益団体、出資持分のない医療法人、公益法人等)・任意団体を問わず、非営利の民間団体であること。 ③現在の活動を継続するにあたって、配食用の車両が不足しており、本寄贈により運営の円滑化が見込まれること。
助成限度額	①助成金額 100万円(配食用小型電気自動車1台分) ②事業規模 10台分(10団体)(予定)
備考	・所定の申請書に必要事項を記入の上、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会、あるいは全国食支援活動協力会のいずれかより推薦を受けてください。 ・当財団宛て、推薦団体経由または直接、申請書類一式を送付してください。応募要領・申請書は、ホームページからダウンロードできます。

NO 3

助成金名	2018年度ニッセイ財団 高齢社会助成実践的研究助成実践的課題研究助成募集
助成団体名	公益財団法人 日本生命財団
募集期間	平成30年6月15日(金)(当日消印有効)
対象・内容	【助成対象者(代表研究者)】 研究者(助手も対象者として)または実践家 【助成対象の研究】 ・研究者と実践家(社会福祉士、介護福祉士、看護師、理学療法士、保健師、臨床心理士等現場の職員)が協働して取り組むこと。よって研究組織に研究者と実践家が共に参画していること。 など要確認を
助成限度額	2年間、最大400万円(1年最大200万円)
備考	原則として本財団選考委員をアドバイザーとして、連携いただくこととなります。 ・申請書は本財団ホームページよりダウンロードしてください。 ・郵送による請求の場合は、本財団事務局へ送料205円切手を同封して請求ください。

NO 4

助成金名	2018年度ニッセイ財団 高齢社会助成実践的研究助成若手実践的課題研究助成募集
助成団体名	公益財団法人 日本生命財団
募集期間	平成30年6月15日(金)(当日消印有効)
対象・内容	【助成対象者(代表研究者)】 実践的研究をしている45才未満の研究者(助手も対象者として)または実践家 【助成対象の研究】 ・研究者と実践家(社会福祉士、介護福祉士、看護師、理学療法士、保健師、臨床心理士等現場の職員)が協働して取り組むこと。よって研究組織に研究者と実践家が共に参画していること。 など要確認を
助成限度額	1年間、最大100万円(総額451万円)
備考	原則として本財団選考委員をアドバイザーとして、連携いただくこととなります。 ・申請書は本財団ホームページよりダウンロードしてください。 ・郵送による請求の場合は、本財団事務局へ送料205円切手を同封して請求ください。

31 NO 5

助成金名	公益財団法人太陽生命厚生財団平成30年度 社会福祉助成事業
助成団体名	公益財団法人 太陽生命厚生財団
募集期間	平成30年度6月末日(郵送による必着) FAXによる送信は不可
対象・内容	【助成対象】 1.事業助成 地域福祉活動を目的とするボランティアグループ及びNPO(法人格の有無は不問) 2.研究助成 非営利の民間団体等および個人
助成限度額	(1) 事業助成 1件/10万円～50万円(合計2,000万円) (2) 研究助成 1件/30万～50万(合計300万)
備考	申込書等はホームページからダウンロードできます。 申込書の郵送を希望される場合は、応募申込者の団体名、郵便番号、住所、氏名を記載して、平成30年6月19日までにFAX、もしくは郵便でご請求ください。

NO 6

助成金名	平成30年度 福祉団体育成支援金交付事業
助成団体名	社会福祉法人 川崎市宮前区社会福祉協議会 (福祉パルみやまえ内)
募集期間	平成30年5月14日(月)～6月15日(金)※当日消印有効
対象・内容	【対象事業】 ・在宅福祉サービス事業 ・ボランティア活動の育成事業 ・地域福祉事業(コミュニティカフェを含む) ・福祉教育事業 など 【対象団体】 ・宮前区内に活動拠点をもち、公益を目的とした民間の自主的なボランティアグループ・当事者団体等であり、年間の事業計画及び自主財源を基盤とした予算が明確な、組織運営、代表者等の重要事項が定まっていること など
助成限度額	①新規事業を行うもの…上限10万円 ②継続事業を行うもの…上限5万円 ③団体の新規立ち上げを行うもの…上限20万円 ④コミュニティカフェの新規立ち上げ及び継続して3年以上実施しているもの…上限10万円
備考	・申請を希望する団体は申請期間内に所定の申請書及び「当該年度事業計画」「当該年度予算書」「前年度事業報告」「前年度決算書」「役員名簿」を添え、本会に持参、及び郵送にて提出してください。 ・要綱・申請書はホームページからもダウンロードできます

NO 7

助成金名	第18回ファイザープログラム ～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援
助成団体名	ファイザー株式会社
募集期間	平成30年6月1日(金)～6月15日(金)(必着)
対象・内容	【助成対象プロジェクト】 「中堅世代の人々の心とからだのヘルスケアに関する市民活動および市民研究」です。 「プログラムの趣旨」に従い、中堅世代の人々の社会生活をより豊かにするための取り組みを応援します。 【助成期間】2019年1月1日から12月31日までの1年間とします
助成限度額	1件あたり上限300万円 今年度の総額1,500万円で、7件程度の助成予定
備考	所定の応募用紙に必要事項を記入して応募企画書(3部)を作成し、配達記録が残る郵便または宅配便にてお送り下さい。 応募要項・応募用紙・応募企画書作成の手引きはウェブサイトからダウンロードしてください。

NO 8

助成金名	一般財団法人松翁会 平成30年度社会福祉助成金
助成団体名	一般財団法人 松翁会
募集期間	平成30年7月31日(火)(必着)
対象・内容	【助成対象】 社会福祉に関する民間の事業を対象とします。 原則として法人・団体であること。法人格をもたないものであっても、特に助成することにより効果が期待できる場合は対象とします。但し、個人および営利法人等は対象外とします。 【助成対象期間】 3月末までに終了予定の単年度事業
助成限度額	年間総額700万円以内とし、1件当り原則60万円を限度とする。(応募最低額10万円、万円単位)
備考	所定の申込書に必要事項を記入のうえ、必要書類等を添付し、下記ルートにより申し込みをしてください。 ①都道府県・指定都市社協(申込書配布)→申請団体(申込書記入)→当財団(申込受付) ②当財団(申込書配布もしくは当財団ホームページ掲載の申込書を使用)→申請団体(申込書記入)→当財団(申込受付)

NO 9

助成金名	平成30年度 社会福祉法人助成事業
助成団体名	社会福祉法人 清水基金
募集期間	平成30年6月1日～7月31日(必着)
対象・内容	【助成対象】 障害児・者福祉の増進を目的として運営されている社会福祉法人の諸事業 【助成内容】 利用者のために必要な機器・車輛・建物(新築、改修、増改築)等
助成限度額	①総額3億6,000万円(予定) ②原則として1法人当りの助成金額は50万円～1,000万円とする ③原則として申込法人が総事業費の30%以上を負担する ④助成件数 80件程度
備考	※申込書の請求期間は平成30年7/20まで ※返信用封筒(角型2号、宛名記入、140円切手貼付)を同封の上郵送にて請求するか、直接清水基金で受け取る ※助成決定時期は平成31年1月末

NO 10

助成金名	平成30年度 海外研修事業
助成団体名	社会福祉法人 清水基金
募集期間	平成30年6月1日～7月31日(必着)
対象・内容	【助成対象】 社会福祉法人・NPO法人において、障害児・者の処遇等に従事しており、海外の障害福祉等から学ぶべき課題を持ち、意欲的に挑戦する方 ①3ヶ月コース 実務経験3年以上で27歳～50歳未満、日常的な英会話能力及び専門知識を有し、所属法人代表者の推薦を得た方。 ②1ヶ月コース 実務経験1年以上で20歳～40歳未満、日常的な英会話能力を有し、所属法人代表者の推薦を得た方
助成限度額	・人数8名程度 ①3ヶ月コース 2名 1人当り200万円以内 ②1ヶ月コース 6名 1人当り100万円以内
備考	海外研修申込書は4月中旬以降、返信用封筒(A4版、宛名記入、140円切手貼付)を同封の上郵送にて請求するか、直接清水基金で受け取る。 ・選考方法:語学・小論文テスト(8月) 選考委員による面接(9月) ・決定時期:内定 平成30年10月 決定 平成31年1月末